

みどりの学びエリア

- ・自ら学ぶ子ども
- ・心身ともに健康で思いやりのある子ども
- ・規範意識を身につけ自立した子ども



# 高三小だより

令和5年4月28日発行  
(令和5年度 第2号)  
板橋区立高島第三小学校  
校長 森垣 真由美  
住所 高島平4-21-1  
電話 (3938)5173

## あいさつの力

校長 森垣真由美

玄関の大きな兜飾りが華やかに私たちの目を楽しませ、5月らしい過ごしやすい季節になりました。

先日の保護者会・土曜授業プランには、多くの保護者の皆様にご来校・ご参観をいただき、ありがとうございました。始業式から一月が過ぎ、子どもたちの姿からは新たな環境で頑張ろう、新しいつながりをつくろうという意気込みが伝わってきます。学級開き直後のお子さんの様子はいかがでしたでしょうか。

毎年、入学式の際に、新一年生に向けて「あいさつのできる子になりましょう。」という話をしています。あいさつの「挨拶」には“心を開く”という意味、「挨拶」には“その心に近づく”という意味があります。あいさつは、自分の気持ちを言葉や動作にした心のかたちであり、人間関係をスタートさせる第一歩、そして、全世界に共通・通用するコミュニケーションでもあるのです。

日常的に使っている「おはよう（お早く起き、健康でよかったですね）」、「こんにちは（今日はいい一日ですね）」、「こんばんは（今晩はご無事に一日を過ごされましたね）」は、相手の無事を祝福する言葉が、略語として呼び掛け言葉になったものです。また、「ありがとう」は、日常に隠れている“有り難いこと”を認識したときに出る喜びや感謝の言葉で、相手に「あなたのしてくれたことを、私はきちんと認識し、大切に思っています」というメッセージを伝えてくれます。

単なる掛け声ではなく、相手への思いがこめられた“あいさつ”の言葉。言葉霊を大切にしてきた日本人ならではの感性であり、大切にしていきたいものです。自分から進んであいさつしようとするとき、自然に笑顔になりませんか。“心が温かくなるあいさつ”を交わすことで、笑顔が増え、やる気や元気をもらったり、よりよい関わりが生まれてきたりするのではないのでしょうか。

新型コロナへの対応について過渡期を迎えておりますが、本校におきましても、感染症予防ガイドラインに沿って教育活動を実施・充実させていきます。ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

ゴールデンウィークを前に、下校後や連休中の過ごし方・遊び方について、ご家庭でもお子さんと今一度お話をし確認を行い、健康・安全に気を付けてお過ごしください。

## 5月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
30	1 安全指導・安全点検 SC	2 ほっとタイム 離任式	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6
7	8 全校朝会 委員会 SC	9 開校記念日	10 特別時程 4時間授業	11 高三タイム	12 放送委員会発表 榛名移動教室保護者説明会(5)	13
14	15 ほっとタイム 5時間授業 SC	16 体育朝会 都意識調査(5) クラブ	17 特別時程 4時間授業 尿検査2次	18 縦割り班活動①	19 縦割り班活動②	20 土曜授業 プラン 引渡し訓練
21	22 集会委員会発表 SC	23 高三タイム 歯科検診(全)	24 児童集会 自転車 安全教室(3) 尿 検査2次予備	25 高三タイム 日光移動教室保 護者説明会(6)	26 図書委員会発表 きょうだい学年 交流活動	27
28	29 ほっとタイム 読書週間始 SC	30 高三タイム	31 ほっとタイム	6/1	2	3

※6月から学校便りは学校ホームページのみの掲載に、学年便はを各学級の Google classroom と学校ホームページでの掲載となります。紙ベースでの配布は行いませんので、ご理解ご協力をお願いします。なお、お便りを開くためのパスワードはスマまちで5月中に送ります。